論文書き方講座

1. 論文の構成
2. 引用の書き方
3. 文章が書けないあなたへ
4. 校閲ツール

構成

1.　題名

論文のタイトル

2.　要旨

論文の概略を簡潔に記します

3.　目次（章立て）

内容ごとに章を立て、目次を付けます。

4.　はじめに（序論）

論文のテーマ・意義・背景・独自性の言及

5.　方法

研究の対象・調査方法・実験手段など、詳細な情報を示す

6.　結果

研究から得られた結果について

7.　考察・結論

結果について考察し、結論を述べる

8.　謝辞

助言や援助してくれた関係者の名前や感謝の気持ちを示す

9.　参考文献（引用文献）

参照もしくは引用した文献を記載します。

10. 付録

補足すべき資料などがあれば、記載します。

書く順番 1.　題名
論文のタイトル
5⇒ 2.　要旨
論文の概略を簡潔に記します
3.　目次（章立て）
内容ごとに章を立て、目次を付けます。
4⇒ 4.　はじめに（序論）
論文のテーマ・意義・背景・独自性の言及
1⇒ 5.　方法
研究の対象・調査方法・実験手段など、詳細な情報を示す
2⇒ 6.　結果
研究から得られた結果について
3⇒ 7.　考察・結論
結果について考察し、結論を述べる
8.　謝辞
助言や援助してくれた関係者の名前や感謝の気持ちを示す
9.　参考文献（引用文献）
参照もしくは引用した文献を記載します。
10. 付録
補足すべき資料などがあれば、記載します。

時制	
	1.　題名 論文のタイトル
現在	**2.　要旨** 論文の概略を簡潔に記します
	3.　目次（章立て） 内容ごとに章を立て、目次を付けます。
現在・過去・未来	**4.　はじめに（序論）** 論文のテーマ・意義・背景・独自性の言及
現在・未来・過去	**5.　方法** 研究の対象・調査方法・実験手段など、詳細な情報を示す
過去	**6.　結果** 研究から得られた結果について
過去・未来	**7.　考察・結論** 結果について考察し、結論を述べる
	8.　謝辞 助言や援助してくれた関係者の名前や感謝の気持ちを示す
	9.　参考文献（引用文献） 参照もしくは引用した文献を記載します。
	10. 付録 補足すべき資料などがあれば、記載します。

Wordで書く場合wordの目次機能を使うと便利

目次

はじめに 1

第1章 章見出し（本論）......................... 2

第1節 節見出し......................... 3

1） 4

2） 5

第2節 節見出し......................... 6

第2章 章見出し ： 7

おわりに 8

引用・参考文献一覧.............................. 9

レポート
小論文

目次

はじめに 1
第1章 章見出し（本論） 2
第1節 節見出し........................ 3
1） 4
2） 5
第2節 節見出し........................ 6
第2章 章見出し ： 7
おわりに 8
引用・参考文献一覧............................. 9

1. 題名
2. 要旨
3. はじめに（序論）
4. 方法
5. 結果
6. 考察・結論

参考文献（引用文献）

。

内容

2.　要旨

この論文を読んだら、何が分かるのか、内容の説明

- はじめに（序論）
- 方法
- 結果
- 考察・結論

のダイジェスト

例：

本論文では、～に必要な～を明らかにするために行った、～ついて言及する。

～では、～の手法を用い、～を対象に～を行った。

結果～であることを明らかにした。

これにより～することができた。

4.　はじめに（序論）

なぜこの研究を行ったか、なぜ必要なのかを説明

- 時代背景などから、必要性を説明
- 過去の研究（先行研究）について説明
- 先行研究では明らかになっていないことを言及
- 自分の研究の必要性を説明

例：

　現在は～である（～が盛んにおこなわれている）。この分野では、今まで～が中心に行われてきた。また、～のような事例もある。

　しかしながら、これまでの～は～について言及されておらず、～が明らかになっていない。

　そこで本研究では、～の手法を用い、～を明らかにすることで、今後の～に活用できる、～について言及する。

5. 方法

どの様に研究を行ったか、手法と、手段を時系列で説明

- 手法
  調査方法、対象、期間など
  実験材料、道具、手順など
- 手段
  調査・実験の内容をステップごとに説明

- 読者が、同じ手順を踏めば、同じ結果が得られるよう説明
- 研究のレシピ

例：

本研究では、～を用い～の期間、～件の調査を行った。

調査の第一段階では～を用い予備調査を行った。その結果～により、～が明らかになった。予備調査の結果をもとに～の調査を行った。

例：

本研究では、～を用い～の期間、～を対象にの実験を行う。

実験では～を～の手順で、～を行い、その後～を実施する。

～の問題が起こらないよう~に配慮し、～を行う。

6.　結果

実験・調査の結果どのような結果が得られたか説明する

- データや、実験結果をもとに客観的に説明する
- 自分の意見ではなく、結果のみを言及する

例：
調査の結果、〜が明らかになった。

7.　考察・結論

論文の、一番重要なところ、ここでのみ自分の主観を述べられる。

- データや、実験結果を自分が、どのように解釈するか？
- その結果が論文を読んだ人が、何に活用できるか提案
- 本研究の問題点や、不足も言及
- 未来についての提案

例：

調査の結果得られた~は〜であると解釈できる。

この結果を、〜することで、〜を〜出来ると考える。

本研究では〜を明らかにするには至らなかった。そこで今後〜を行うことで〜出来ると考える。

引用

書籍：　著者, 書名,出版社, 発行年, ページ.

論文：　筆者, 表題, 雑誌名{, 巻号}, 発行年月, ページ.

学会発表：　筆者, 表題, 会議名{, セッション名}, 開催年月日.

新聞記事：　{筆者, }見出し, 紙名[（夕刊）], 年月日[, ページ].

Web ページ：　{著者, }表題{, シリーズ名}, サイト名, 掲載社{, 作成日}, 閲覧日, URL

例（書籍）：　宮沢賢治．ポラーノの広場．新潮文庫，　1995，p.205.

例（論文）：　赤井良行　李昇姫,音色からイメージされる色彩の寒暖と音色構造の関係,日本感性工学会論文誌 13 (1), 2014, pp.221-228

例（Web）：　科学技術振興機構, 参考文献の役割と書き方, 2011-03, 閲覧日 2022-11-28, http://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST_booklet2011.pdf (PDF).

例（Web）：　阪南大学,阪南大学, 2011-03, 閲覧日 2022-11-28, https://www.hannan-u.ac.jp/

直接引用

Macは書体見本に宮沢賢治作ポラーノの広場の一説「あのイーハトーヴォのすきとおった風、」[1)]を使用している。

引用・参考文献

1)宮沢賢治，ポラーノの広場，新潮文庫， 1995， p.205.

直接引用したい時は、引用部分を「」もしくは“”で引用部分を括る

「」内の鈎括弧は『』二重鈎括弧を用いる。

引用した著作物本文の内容は変更しない

ブロック引用

Macにフォントをインストールした際に見かけるの書体見本には、
宮沢賢治作ポラーノの広場の一説

> あのイーハトーヴォのすきとおった風、夏でも底に冷たさをもつ青いそら、うつくしい森で飾られたモリーオ市、郊外のぎらぎらひかる草の波。[1)]

が使われている。

引用・参考文献

1)宮沢賢治，ポラーノの広場，新潮文庫， 1995 ， p.205.

長文を引用したい時に用いるブロック引用は、

1. 引用部分を上下を1行を開けて
2. 2文字下げて記述する
3. 「」は用いない

引用した著作物本文の内容は変更しない

間接引用

例：1

Macに、フォントをインストールした際に見かけるの書体見本には、宮沢賢治作ポラーノの広場[1)]の一説が使われている。

例：2

宮沢が、モリーオ市の夏の風について言及している[1)]ように、

引用・参考文献

1)宮沢賢治，ポラーノの広場，新潮文庫， 1995， p.205.

間接引用は、図書や論文などの本文を自分で要約して記述する。

文章が書けないあなたへ

5W1H、なぜなぜ文章作成法

文章が書けないのはなぜだろう？

- 何を伝えたらよいのか分からないから。
- どのように伝えたらよいのか分からないから。
- 書こうと思って無理やり長くするから。
- 思いついたことから書くから。
- 起承転結が出来ていないから。

と色々な理由があります。

何を伝えたらよいのか分からない

1. 短い文を考える

文章が書けない。（8文字）

- 文とは1語以上の語からなる一連なりの言葉です。
- 文の終わりは「句点（。）」で示されます。
- 複数の文の組み合わせが、文章です。

まずは8文字の文から、200文字の文章に。

どのように伝えたらよいのか分からないから

2. 読んでいる人が知らないインフォメーションを加える

「When：いつ」「Where：どこで」「Who：だれが」「What：何を」「Why：なぜ」「How：どのように」
を加える

Who	私は文章が書けない。（10文字）
What	私はアメリカ経済に関する文章が書けない。（20文字）
How	私はアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。（23文字）
When	私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。（34文字）

どのように伝えたらよいのか分からないから

3. インフォメーションを加える2

「Why：なぜ」と「How：どのように」で文章をに。

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
Why 私の専門は、デザイン学だからである。（52文字）

Whyには、色々な種類が。上のケースでは、
「なぜ文章が書けないのか」、「なぜ文章を書かなくてはならないのか」
「なぜ夏休みの課題に出されたのか」、「なぜアメリカ経済に関して述べるのか」etc..
「なぜ」は読者が知らない情報です。必要に応じて加筆しましょう。

どのように伝えたらよいのか分からないから

4. 接続詞を加える

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。（58文字）

接続詞は、前後の文を論理的に結び付ける品詞で、文章を分かりやすくする言葉です。
つまり、接続詞を正しく使わなくては文章は分かりにくくなってしまいます。

どのように伝えたらよいのか分からないから

4. 接続詞を加える

今日は日曜日だ、散歩をしよう。

今日は日曜日だ、だから散歩をしよう。　順接：前の事がらが原因・理由で、後の事がらが結果・結論であると示す。

今日は日曜日だ、しかし散歩をしよう。　逆接：前の事がらから予想される結果とは逆の結果になることを示す。

今日は日曜日だ、さて散歩をしよう。　転換：前の事がらと話題・状況を変える。

今日は日曜日だ、つまり散歩をしよう。　言換：前の事がらについて言い換える。

接続詞を入れ替えると、同じ文でも文脈が変わってしまいます。

どのように伝えたらよいのか分からないから

3. インフォメーションを加える2再び

「Why：なぜ」と「How：どのように」で文章をに。

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
How　そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。（94文字）

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。
Why　なぜならば、消費者が商品選択を行う過程で、何らかのデザイン性が影響していると考えるからである。（140文字あと60文字）

起承転結

3. インフォメーションを加える2再び

「Why：なぜ」と「How：どのように」で文章をに。

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。
なぜならば、消費者が商品選択を行う過程で、何らかのデザイン性が影響していると考えるからである。

Why & How
このように、アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには、私の知識は不十分であるが、
自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、
文章を構成することが可能であると考える。　（233文字）

起承転結

4. 文章の起承転結

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。
なぜならば、消費者が商品選択を行う過程で、何らかのデザイン性が影響していると考えるからである。
このように、アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには、私の知識は不十分であるが、自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、文章を構成することが可能であると考える。

起：物語の導入部分

承：「起」の内容の理由

転：変化、転回

結：オチ、まとめ、結論

起承転結

4. 文章の起承転結

接続詞

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。
なぜならば、消費者が商品選択を行う過程で、何らかのデザイン性が影響していると考えるからである。
このように、アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには、私の知識は不十分であるが、自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、文章を構成することが可能であると考える。

なぜなら（説明）：前の事がらについての説明を述べます。

そこで（順接）：前の「状況」に対する「意思的行動」を述べます。

このように（結論）：前の事がらについて結論を述べます。

4. 文章の起承転結

文章の組み立て方、重要なことから決定する。

起⇒承⇒転⇒結

結⇒起⇒承⇒転

まず結論を考える。着陸地点が分からないと、文章がまとまらず、色々な方向に飛び散ってしまいます。
結果、思いついたことを書いてしまい、長く分かりづらい文章になってしまいます。

先に上げた文章も、“結”「自分の専門分野であれば書ける。」が決まっていたのでWHO,HOWが構成出たのです。

ここからが、よい文章を書くための

重要な作業

読み返し

5. 文章を整える

断捨離：不要な接続詞

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。
~~なぜならば、~~消費者が商品選択を行う過程で、何らかのデザイン性が影響していると考えるからである。
~~このように、~~アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには、私の知識は不十分であるが、自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、
文章を構成することが可能であると考える。

分かりやすい文章を書くためには、接続詞は必要です。
しかし、多様しすぎると文章が硬くなり、読みづらくなってしまいます。
削除しても文章が成立するのであれば、接続詞は削除しましょう。

読み返し

5. 文章を整える

校閲：文法の確認、分かりづらい表現の修正
長い文を分ける

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。
消費者が商品選択を行う過程で、何らかのデザイン性が影響していると
考えるからである。
アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには、私の知識は不十分であるが、
自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、
文章を構成することが可能であると考える。

⇒1文が長い

アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには⇒分かりづらい表現

読み返し

5. 文章を整える

校閲：文法の確認、分かりづらい表現の修正
長い文を分ける

アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには、私の知識は不十分であるが、
自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、
文章を構成することが可能であると考える。

アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには⇒分かりづらい表現

読み返し

5. 文章を整える

校閲：文法の確認、分かりづらい表現の修正
長い文を分ける

アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには⇒分かりづらい表現

アメリカ経済の1視点　＝　アメリカ経済から見た視点？

アメリカ経済の1視点　＝　アメリカ経済を見る視点？

どちらにも受け止められる文です。

読み返し

5. 文章を整える

校閲：文法の確認、分かりづらい表現の修正
長い文を分ける

アメリカ経済の1視点で文章を構成するためには、私の知識は不十分であるが、
自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、
文章を構成することが可能であると考える。

アメリカ経済を中心に文章を構成するには、私の知識は不十分である。

２文に分割

しかしながら、自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、
文章を構成することが可能であると考える。

読み返し

5. 文章を整える

校閲：不足情報の追加、修正

私は夏休みの課題に出されたアメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。
消費者が商品選択を行う過程で、何らかのデザイン性が影響していると
考えるからである。
アメリカ経済を中心に文章を構成するには、私の知識は不十分である。
しかしながら、自分の専門分野から経済を観察すると、そこには十分な情報があり、
文章を構成することが可能であると考える。

十分な情報とは何？

資本主義経済における、広告とデザインの効果など

読み返し

5. 文章を整える

校閲：読点を確認する

私は夏休みの課題に出された、アメリカ経済に関する文章が詳細に書けない。
なぜならば、私の専門は、デザイン学だからである。
そこで私は、デザイン学の視点からアメリカ経済について論じることにした。
消費者が商品選択を行う過程で、何らかのデザイン性が影響していると考えるからである。
アメリカ経済を中心に文章を構成するには、私の知識は不十分である。
しかしながら、自分の専門分野から経済を観察すると、そこには資本主義経済における、
広告とデザインの効果など十分な情報があり、文章を構成することが可能であると考える。

読点は文章を読むリズムで、息継ぎポイントで入れる。

その他

6. その他気を付けること

「てにをは」（助詞）の確認

私は本	が	読みたい
私は本	を	読みたい

誰が本を読みたいのですか？	⇒	私は本	が	読みたい
あなたは何をしたいのですか？	⇒	私は本	を	読みたい

注目している対象が違う。つまりについて語るかによって　が　を　を使い分ける

その他

6. その他気を付けること

「てにをは」（助詞）の確認

渡辺先生　が　　学長です

渡辺先生　は　　学長です

誰が学長ですか	⇒	渡辺先生を知らない	⇒	渡辺先生が学長です
渡辺先生の役職は何ですか	⇒	渡辺先生を知っている	⇒	渡辺先生は学長です

注目している対象が違う。つまりについて語るかによって　が　は　を使い分ける

その他

６. その他気を付けること

「てにをは」（助詞）の確認

私　　が　　造った作品

私　　の　　造った作品

どちらでも同じ、文によって使い分け

私が造った課題の作品

私の造った課題の作品

その他

6. その他気を付けること

修飾語は被修飾語の近くに

私は先生が提出日が3日延長されたと言ったのは聞き逃していた。

私は	聞き逃していた
先生が	言ったのは
提出日が	3日延長された

「提出日が3日延長された」と先生が言ったのを私は聞き逃していた。

その他

6. その他気を付けること

長い修飾語は先に

× 黒い足の速い馬 ⇒ ○ 足の速い黒い馬

× 沼のほの暗い底 ⇒ ○ ほの暗い沼の底

但し、文の意味が変わってしまうときは、正しい文になるよう順序を決めること。

○ 兄の壊れた時計

壊れているのは時計

× 壊れた兄の時計

壊れているのは兄

その他

6. その他気を付けること

「の」を連発しない

大学の食堂の隣の売店の焼きそばパン

↓

大学食堂隣の売店で販売している焼きそばパン

掲示板のポスターのタイトルの文字が面白い

↓

掲示板に貼られているポスターのタイトルに使われている文字が面白い

母の誕生日のケーキの値段

↓

母の誕生日に購入するケーキの値段

その他

6. その他気を付けること

「～こと」　「～もの」を連発しない

明日、私は会社に行くことができる。

↓

明日、私は会社に行ける。

～することができる
⇒文法的には間違いないではないが、冗長表現で読みづらくなる。

受動態や尊敬語と混同してしまう場合は言い換えなくてもよい。

見ることができる　→　見られる
食べることができる　→　食べられる

その他

6. その他気を付けること

「～こと」　「～もの」を連発しない

お互いの国のことを理解することで、紛争はなくなる。

↓

お互いの国を理解すれば、紛争はなくなる。

多機能ペンは、用途に合わせて使えるものである。

↓

多機能ペンは、用途に合わせて使える。

多機能ペンは、用途に合わせて使えるペンである。

その他

6. その他気を付けること

言葉足らずは、「悪文」の最大の問題

今日は天気が良いので、歩いて駅まで行った。

↓

今日は天気が良いので、いつもは自転車だが、歩いて駅まで行った。

iPadを持ち歩くと、便利になる。

↓

iPadを持ち歩くと、いつでも文書作成ができ、便利になる。

その他

６．その他気を付けること

呼応の副詞

たぶん、おそらく	→	～だろう
決して、全然、少しも	→	～ない
なぜなら	→	～からだ
したのは	→	～からだ
決して	→	～してはならない
まるで	→	～ような
どうやら	→	～のようだ

その他

６．その他気を付けること

二重表現

×	あとで後悔する	◯	後悔する
×	あらかじめ予定する	◯	予定する
×	あらかじめ予告	◯	予告する
×	まず最初に	◯	最初に
×	一番最後	◯	最後
×	一番最初	◯	最初
×	まだ未定	◯	未定
×	違和感を感じる	◯	違和感を覚える／違和感がある
×	一番ベスト	◯	ベスト／一番
×	最もベスト	◯	最も優れた
×	引き続き継続する	◯	継続する
×	加工を加える	◯	加工する
×	各家庭ごとに	◯	各家庭／家庭ごとに
×	今現在	◯	現在

参考）https://kotonohaweb.net/double-expression/

まとめ

- 起承転結の結論から考える。
- 5W1H不足した情報がないか確認する
- 句読点を付ける
- 1文は短く分ける
- 修飾語、被修飾語の関係を確認する

読み手に取って、あなたの文章は、初めて知る情報です。
わからないだろうを前提に考えましょう。

校閲

オンライン校閲ツールを使って確認する

https://pruv.jp/
https://enno.jp/
https://akind.dee.cc/kanjiritsuchk-input.html
https://so-zou.jp/web-app/text/proofreading/
http://www.paper-glasses.com/jplan/
https://shodo.ink/